

女性のためのオプション検査 (事前予約必要)

女性のがん死亡原因が高い乳がん検査や子宮がんは年齢に関係なく年々増加しており、定期的な検診で早期の段階での発見により、負担の少ない治療で済むケースが高くなっております。

当クリニックでは、特に壮年層の閉経後の方には、骨密度検査と合せての婦人科検診のご受診をお勧め致します。

乳がん検診

マンモグラフィ (2方向) ¥7,700 (税込)

乳房を片方ずつ、上下、左右に圧迫して、薄く平たくして撮影します。腫瘍(しこり)や石灰化、乳腺のゆがみなどを確認します。

乳腺エコー ¥7,700 (税別)

皮膚にゼリーを塗って、プローブ(端子)をあて、乳房の内部を観察する検査です。痛みはなく体への負担はほとんどありません。小さな腫瘍(しこり)を見つけたり、しこりの性状がくわしくわかる検査です。

乳房視触診 ¥2,200 (税込)

乳房表面のくぼみやひきつれ等の変化を目で見て確認し、触診では、乳房及びわきの下のしこりの有無や乳頭からの分泌物などを診ていきます。

※当クリニックの乳がん検査については、乳房視触診がセットとなります。

乳腺エコー画像診断



マンモグラフィ画像診断

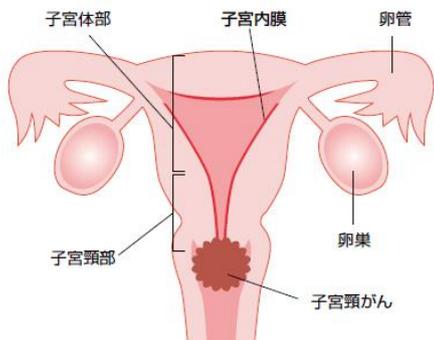
子宮がん検診

子宮頸部細胞診検査 3,300円 (税込)

子宮頸がんの原因はHPV(ヒトパピローウイルス)感染です。初期に症状がないことが多いので定期的な検診が重要です。子宮頸部の細胞を綿棒やブラシなどの器具で採取し、顕微鏡検査にて異常細胞の有無を調べます。

婦人科エコー検査 3,300円 (税込)

婦人科エコーとは、通常ではわかるにくい小さな子宮筋腫、卵巣腫瘍などの早期発見に威力を発揮します。初診の方やこれまでに婦人科的異常を指摘された方に、子宮頸部細胞診検査と合せてのご受診をお勧め致します。超音波検査は人体に無害です。



骨密度測定検査 (DXA法) 3,300円 (税込)

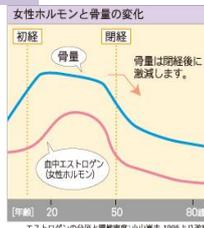
- ・上腕の骨塩定量を測定する検査です。
- ・骨粗しょう症予防のための指標となります。
- ・特に閉経前後の女性の方に必須の検査です。

閉経後を迎える50歳前後から急激に骨密度が低くなります。

骨塩定量(骨密度)検査は、骨密度に着目し、エックス線の透過率を数値化することで骨量の減少を早期に発見し、骨粗しょう症の適切な予防や治療を行うことを目的としています。



骨粗しょう症でスラスラになった脊椎



骨粗しょう症が原因で圧迫骨折した脊椎

「がん」から身を守るためには、早期発見が大切です。40歳を過ぎたら、1年に一回は婦人科検診を受診しましょう。